



JAPAN RAILWAY TECHNICAL SERVICE

2025年 9月26日

一般社団法人 海外鉄道技術協力協会（JARTS）

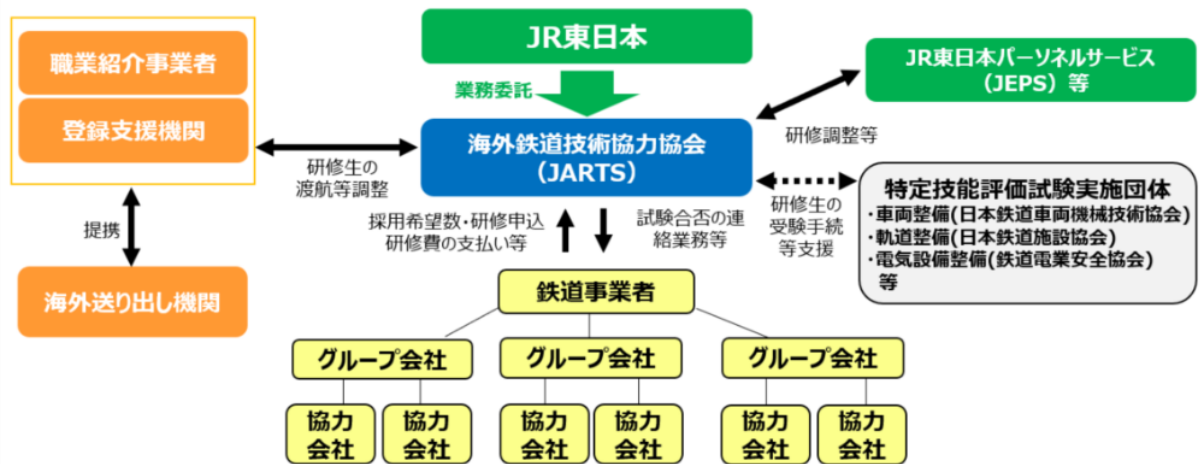
我が国の鉄道業界の外国人材受け入れに向けた 「JARTS 外国人材育成サービス」の提供について

- この度、JARTS では 10 月 11～12 日に開催される鉄道フェスティバル及び 11 月 26～29 日に開催される鉄道技術展において、本年度から新たに取り組む「JARTS 外国人材育成サービス」について発表いたします。
- 本サービスは、J R 東日本から委託されている特定技能外国人の育成研修の運営業務に加えて、JARTS として、全国の鉄道事業者、鉄道事業者のグループ会社・パートナー会社ならびにそれらの協力会社を対象として、特定技能外国人の育成支援事業を実施するものです。
- 本サービスの会員は、「受入企業会員（特定技能外国人材を雇用する会社等）」、「職業紹介事業者会員（特定技能外国人材を受入企業に紹介）」、「登録支援機関会員（主に就労後の特定技能外国人材を支援）」の 3 区分からなり、優良で適格な会員間相互の役務利用を可能とする制度としています。
- 7 月から 8 月にかけて本サービスの募集をしたところ、J R 東日本グループを含めた鉄道会社グループ 15 団体、49 社から 119 名分の応募を受け、登録支援機関会員(7 団体)、職業紹介事業者会員(12 団体)が人材手配等を開始しているところです。
- JARTS としては、鉄道分野における特定技能外国人材の活用を推進することにより、全国の鉄道事業者等の持続可能な事業運営の支援に努めてまいります。

1. JARTS 外国人材育成サービスの概要

鉄道分野における外国人材を育成するためには、鉄道固有の教育が必要です。具体的には作業安全及び輸送の安全に関する教育や、技能教育（鉄道の技能・専門用語）が求められます。外国人材を安定的に確保するため、JARTS は以下のサービスを提供します。

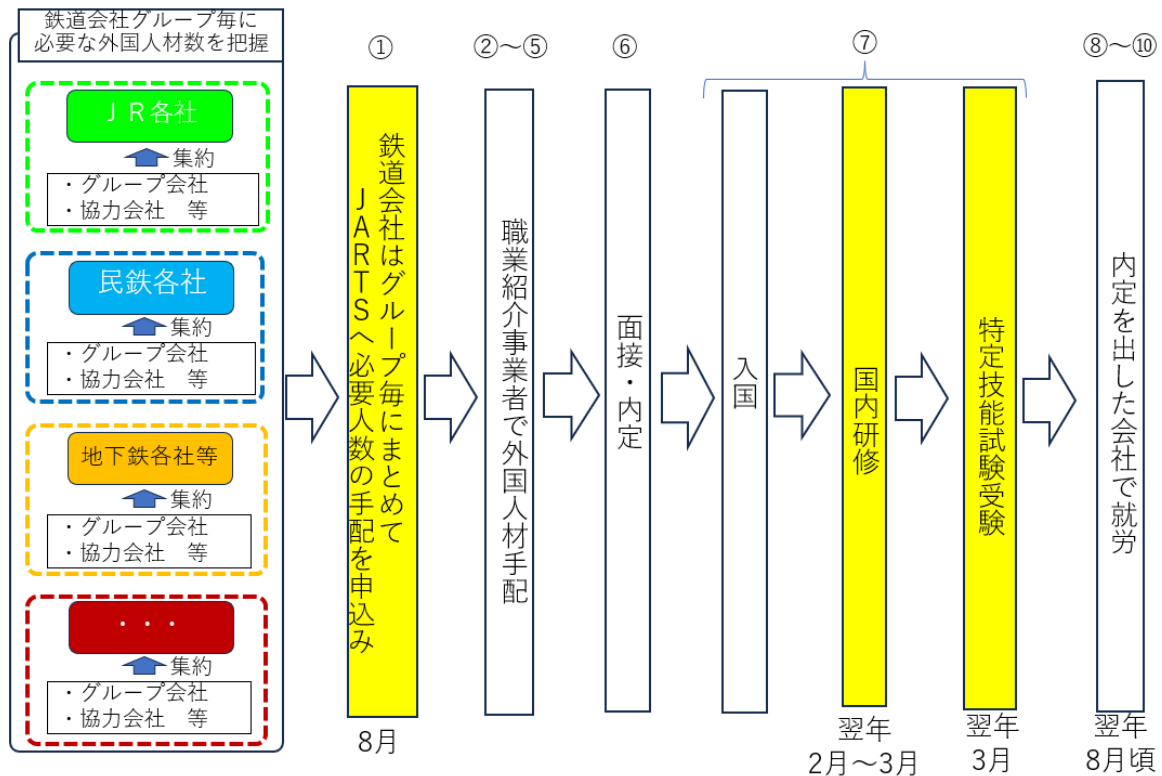
- (1) 特定技能外国人の募集、内定、雇用契約締結に係る各種手続きの支援
- (2) J R 東日本が実施する鉄道分野特定技能外国人の育成研修への参加に係る各種手続き、研修参加者への各種対応
- (3) 就労後の特定技能外国人を対象としたフォローアップサービス（モニタリング調査、就労満足度アンケートの実施）



2. 特定技能外国人材の募集から就労に至るまでの具体的な手順

外国人材の就労までの手順は以下のとおりとなります。

- ① 鉄道事業者は、鉄道事業者及びグループ会社等が希望する外国人材数を把握し、JARTS へ申込書（希望する分野、人数、使用言語等を記載したもの）を提出
- ② JARTS は、職業紹介事業者（※）へ「お申込み情報」を提供
※職業安定法の規定により、建設業に該当する軌道整備区分及び電気設備整備区分は無料職業紹介事業者、建設業以外の車両整備区分は有料職業紹介事業者
- ③ 各職業紹介事業者は、「お申込み情報」を参考に、受入企業（外国人材の採用を希望する鉄道事業者及びグループ会社等）から求人情報等を取り寄せて確認
- ④ 各職業紹介事業者は、求人情報等を基に海外の送出し機関へ外国人材の募集要請
※募集する外国人材は日本語能力試験 N4 以上の日本語能力
- ⑤ 送出し機関は、日本での就労を希望する者の中から外国人材（適任者）を選抜し、日本の職業紹介事業者へ連絡
- ⑥ 受入企業は、日本の職業紹介事業者を介して外国人材と面接し、採用条件に合った外国人材を内定
- ⑦ 内定した外国人材は、在留資格「短期滞在」で日本へ入国し、鉄道研修施設での研修（約 4 週間）修了後、特定技能評価試験を受験し、母国へ帰国
- ⑧ 評価試験に合格した外国人材と受入企業は雇用契約を締結
- ⑨ 外国人材は、在留資格「特定技能 1 号」による入国手続き
- ⑩ 受入企業で就労開始（※）
※現在、入国手続きには、約 4 か月間の期間を要しています。



3. 2025 年度の JARTS 外国人材育成サービスのスケジュール

- (1) 研修募集期間：2025 年 7 月 16 日～8 月 7 日
- (2) 研修募集結果：鉄道事業者、鉄道事業者のグループ会社ならびに協力会社 49 社
車両整備・軌道整備・電気設備整備で合計 119 名
ベトナム、インドネシア、フィリピン、モンゴルの 4 ヶ国から人選中
- (3) 面接及び内定：9 月～12 月で面談等を実施したうえで内定
- (4) 研修実施場所：J R 東日本総合研修センター（福島県白河市）
- (5) 研修等の予定
車両整備区分：2026 年 2 月 23 日～3 月 22 日（評価試験は 3 月 23 日）
軌道整備区分：2026 年 2 月 27 日～3 月 26 日（評価試験は 3 月 27 日）
電気設備整備区分：2026 年 2 月 16 日～3 月 15 日（評価試験は 3 月 16 日）
- (6) 研修参加費用：研修受講者一人あたり 30 万円（税別）
なお、特定技能評価試験に不合格となった場合、特別な理由がある場合を除き、研修参加費の 50%を返金します。
- (7) 就労予定：特定技能評価試験に合格後、入国手続きを経て 2026 年 8 月頃から就労予定

(8) 就労後の支援：JARTS フォローアップサービスにより、継続的な支援を行っています。

① 義務的支援モニタリング調査

JARTS は、登録支援機関会員が行う支援業務の実施状況についてモニタリングを行い、登録支援機関会員へフィードバックします。

② 就労満足度アンケート

受入企業会員及び特定技能外国人へ、勤務状況、生活状況及び労働環境などについてアンケートを行い、スキルアップ等についての満足度を確認し、登録支援機関会員にフィードバックします。

<参考> 2024 年度に実施したトライアル研修の概況

2025 年 3 月に初めて実施される鉄道分野特定技能 1 号評価試験に合わせ、2 月～3 月にかけて J R 東日本総合研修センターにおいて、インドネシア及びベトナムからの研修生 25 名を対象に評価試験の試験区分ごと（車両整備区分、軌道整備区分、電気設備整備区分）に鉄道技術の基礎（作業安全、鉄道人としての安全教育などを含む。）について約 4 週間の研修を実施しました。

研修生は全員真剣な姿勢で取り組み、研修修了後の各評価試験では、25 名中 24 名が合格しました。合格した研修生は 2025 年 8 月から順次、特定技能外国人として来日、J R 東日本及びグループ会社等に入社して、車両整備、軌道整備、電気設備整備の各業務に就労しています。



<昨年度のトライアル研修中の様子>

4. 鉄道フェスティバル・鉄道技術展における発表

(1) 鉄道フェスティバル

○日時：2025年10月11日(土)・12日(日) 各日10時～17時

○場所：お台場イーストプロムナード

○主催：「鉄道の日」実行委員会

○内容：JARTS 外国人材育成サービスのほか、JARTS の各種取り組みをパネル等で発表

(2) 鉄道技術展

○日時：2025年11月26日(水)～29日(土) 各日10時～17時（29日のみ16時まで）

○場所：幕張メッセ

○主催：産経新聞社

○内容：JARTS 外国人材育成サービスのほか、JARTS の各種取り組みをパネル等で発表

5. その他

2026年度以降も本サービスを継続的に提供していきますが、内容については決定次第、JARTS のホームページ等でお知らせいたします。